

さとやまたいけんかつどう 里山体験活動

《対象学年》…4年生以上

《時間》…1時間～1時間30分

《活動場所》…竹林

《人数》…30～100名程度

《持ち物》…軍手

《関連活動》…『流しソーメン』、『竹細工（おはし、おわん、ペンケースなど）』

展開例

時間	活動内容	留意点
10分	<p>○指導員の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『自然』について考える。 ・里山の定義について知る。 ・自分たちにできそうなことを考える。 <p>(体育室でオリエンテーション)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・身支度を整え、集合する。 ・夏場は、水分補給ができるものを用意する。
10分	<p>○竹林の中に入り、荒れた竹林と整備された竹林を見て比べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動前と後の竹林の違いが少しでもわかるように、はじめに荒れた竹林を見せ、課題をもたせる。
40分 ～ 60分	<p>○里山整備体験をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動グループを作り、のこぎりを持った指導員や教師が、各グループに入る。 ・枯れた竹や木を運び出す。竹をのこぎりで間引く。  	<ul style="list-style-type: none"> ・出入り口や通路を確認する。 ・出入り口に安全を確認する ・大人がつき、安全に留意する。 ・のこぎりを使う際は、大人が付き添う。
10分	<p>○振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹林を歩き、活動の前後の様子を比べる。 ・感想を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものがんばりを称賛し、里山環境整備や『自然を守ることの大切さ』を認識させる。

- | | | |
|--|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none">•自分たちが整備して少しでも変わったという実感をもたせることができるようにする。 |
|--|--|--|